

2019年度より、グローバル入試の英語については「スピーキングテスト」に試験方法を変更しています。

*グローバル入試に関しては、英検や TOEFL junior 等の外部検定試験のスコアによる措置があります。詳細は募集要項をご覧ください。

【試験の方法について】

- ・受験生1名に対して、面接官2名のインタビュー形式
- ・テスト時間は入退室を含め10分程度
 - *当日の受験者数・面接会場数によりテストまで多少待機していただく場合があります。
 - *スピーキングテスト終了次第、個別にグローバル入試の終了となります。

【テストの内容について】

- ・インタビューの内容は、大きく以下の3つのカテゴリーからなります。

1. Icebreaking – Cross checking the name of the applicant
2. Question Type A – Basic Daily Topic Speaking
質問例
 - 1) Have you ever been to Otsuma Nakano and what was your impression of our school or students?
 - 2) What is your current favorite subject and why?
3. Question Type B – Specific Descriptive Speaking
質問例
 - 1) What do you want to put emphasis on if you enter Otsuma Nakano?
 - 2) Tell us about one of your friends. What does he / she look like?

【評価】

- ・以下のルーブリックに準じて行います。

TypeA

- A 質問によどみなく適切な言葉で応答できる。
- B 質問に流暢さや語彙に多少難はあるものの十分な応答ができる。
- C 質問の意味を理解し、語彙・単語レベルでは応答できる。
- D 質問の意味を理解していない。または質問に応答できない。

TypeB

- A 質問に適切な言葉で論理的に応答できる。
- B 質問に論理性や語彙に多少難はあるものの十分な応答ができる。
- C 質問の意味を理解し、語彙・単語レベルでは応答できる。
- D 質問の意味を理解していない。または質問に応答できない。

*評価Dの場合はGLCへの合格はできません。

ただし、国語・算数の得点結果によりアドバンストコースでの合格とする場合があります。